

完成

新棟

ジェイズ
J's

vol. 12

2021 秋号

ご自由にお取り
ください

“ Juntendo+Izu = J's ”

皆さんと、順天堂大学医学部附属静岡病院をつなぐ、
アットホーム情報誌「J's (ジェイズ)」。

特 別 号

特集

新棟完成！さらなる地域医療体制強化へ

連載

連携登録医の紹介

修善寺クリニック

医療法人社団のぞみ記念 下田循環器・腎臓クリニック

Webで開講！ミニレクチャー



順天堂大学 医学部 附属 静岡病院
JUNTENDO UNIVERSITY SHIZUOKA HOSPITAL

新棟完成！

さらなる地域医療体制強化へ



院長挨拶

2021年7月に新棟第1期工事が竣工いたしました。この新棟には、救急外来、救命救急センター、新生児センター、総合周産期母子医療センター、シネアンギオ室、内視鏡室、そしてハイブリッド手術室・ロボット手術室など地域医療への必要性の高い病院の重要な機能を移転しました。

手術室はハイブリッド手術室・ロボット手術室を含め、8つの手術室(第II期工事終了後には11室)が完成しました。ハイブリッド手術室では心臓弁膜症に対して、手術療法だけでなく、経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)などのカテーテル治療を循環器内科・心臓血管外科合同で開始できるよう準備を進めております。ロボット手術は、現時点では泌尿器科・呼吸器外科が行っておりますが、今後は外科・心臓血管外科でも導入していきます。現状では手術室は9つで手術室稼働状況も目一杯の状況ですが、新棟手術室の完成により各診療科手術枠を拡張し手術数の増加に努めてまいります。

新棟の完成により救命救急センターをはじめとする各センター機能の向上、ますます増加・高度化する検査・手術への対応、外来機能の強化などを目標にしています。これにより安心・安全な医療の提供、外来待ち時間の短縮など多くのメリットが得られ、今後ますます地域医療の発展のため尽力していきます。



順天堂大学医学部附属
静岡病院 院長
佐藤 浩一

ここを強化
しました！

新棟開設 5つのポイント

1
地域医療支援
体制の充実

地域医療の中で特にニーズの高い機能を移転することで、より多くの受け入れ・強力な医療支援が可能となります。

2
ハイブリッド
手術室完備

手術室を拡張し血管造影X線診断装置を併設。より多くの手術予定患者の受け入れと高度化する手術に対応します。

3
救急部門の
さらなる充実

救急外来機能の拡充を行い、救急部門をさらに強化しました。

4
災害に強い
免震構造

災害発生時にも医療を継続して行い、災害拠点病院として傷病者の受け入れができます。

5
感染症に配慮した
場所の設置

感染症対策として待合や廊下は十分な空間を確保し、救急外来では個別に対応可能な待合室や診察室を設置しました。

新棟フロアガイド



産婦人科病棟

P11 >



救命救急センター
(ICU, CCU, HCU)

P9 >



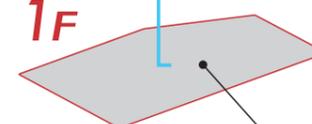
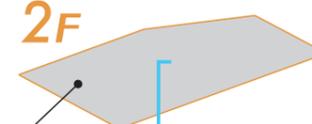
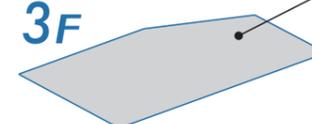
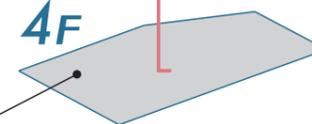
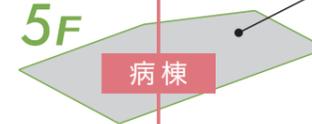
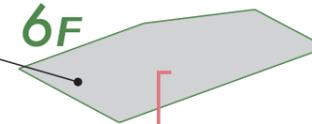
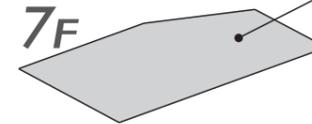
皮膚・アレルギー科外来 /
泌尿器科外来 / 内視鏡室 / TV室 /
新生児センター (NICU, GCU)

P6 >



血管撮影室

P4 >



管理部門

※ 一般の方は入れません。



総合周産期母子医療センター
(MFICU) / 分娩室 / 産科手術室

P10 >



手術室

P8 >



救急外来 / 時間外受付 /
ドクターヘリ運航対策室 / CT室

P5 >



1

スペースを拡張し、1床あたりのスペースも広く確保しました。救急搬送された患者さんの対応や移動もスムーズに行えます。

時間外受付



24時間365日対応。17:00～8:00は時間外出入口より入っていたが、時間外受付係にお声がけください。

2



救急外来及び時間外受付入口。緊急の送迎や救急車の受け入れが可能です。

3



身体に付着した化学薬品や放射線物質の除染及び各種汚れの洗浄を行います。

4



隔離診察室。感染症の疑いがある場合は個別に対応可能です。

5



CT装置。体幹部・手・足などの血管を3次元で表示し、患者さんに全く苦痛を与えずに体内のほぼすべてを画像として表すことができます。

1F
Junendo University Shizuoka Hospital New Hospital Building Floor Introduction

救急外来

救急外来患者の対応・重症患者の受け入れ体制を整えました。救急診療科と各診療科の医師が連携し患者さんに必要な専門的治療を的確に行っていきます。また、感染症にも配慮し、隔離待合室や診察室を配置。安心して診療を受けることができます。

時間外出入口



血管撮影室

B1F

血管撮影用の専用装置で撮影し、血管の形態や病変の有無を調べる検査を行います。頭頸部、胸腹部、心臓、大血管、下肢まで多岐にわたる検査と血管内治療が可能です。新棟開設により装置の数を1台増やし、現在心臓血管撮影専用装置2台、頭・腹などの血管撮影装置が1台稼働しています。

血管撮影装置3台!



頭頂部から頸部まで視野に収める高解像度・高画質の大視野長方形モニターを搭載。



血管撮影室は、3室設置。同時に3つの検査や治療が可能です。



頭部、腹部などの血管造影X線診断装置。患者さんの身体に負担が少ない低侵襲治療の対応が可能です。



循環器領域専用血管造影X線診断装置。2方向同時撮影(バイプレーン機能)でより鮮明な映像を使い検査や治療を行います。

血管撮影とは?

血管撮影検査は、カテーテルと呼ばれる細い管を通し、血管内に注入した造影剤の流れをX線で撮影することで、様々な角度から血管の形態や病変の有無を調べる検査です。近年は血管撮影の映像を見ながらその場で治療を行う血管内治療(IVR:インターベンショナルラジオロジー)を行っています。

2F
Juntendo University Shizuoka Hospital New Hospital Building Floor Introduction

12床

新生児センター

新生児センターは、集中治療を必要とする赤ちゃんをお預かりするNICU(新生児集中治療室)12床と、退院準備をするGCU(新生児治療回復室)18床で構成されています。早産低出生体重児、子宮内発育不全児などの適応障害、呼吸障害、先天性疾患のある赤ちゃんの看護や経過観察を行い、緊急を有する事態にも即座に対応できる体制を整えています。



1 NICU: Neonatal Intensive Care Unitの略称で、新生児集中治療室のことです。集中治療を必要とする赤ちゃんを看護しています。



1 未熟児の成長を支える保育器。温度や湿度の調節、酸素補給などの設備を備えています。

新たに
赤ちゃん面会
システム導入
(遠隔による面会可能に!!)
※現在はコロナ禍により
面会中止中。



18床



2 GCU: Growing Care Unitの略称で、新生児治療回復室のことです。NICUから出た赤ちゃんが経過観察を経て退院準備をします。



子供が安心して遊べる
プレイルーム
※現在はコロナ禍により
使用中止中。

外来

皮膚・アレルギー科、泌尿器科、内視鏡室を移設しました。施設拡充により、受け入れ体制・医療支援体制が強化されました。より多くの患者さんに安心して受診していただけます。

泌尿器科

泌尿器に関わる手術、外来診療、入院診療を行っています。治療の基本的な方針は、現在一般的に認められたエビデンスのある治療方法(標準的治療方法)を原則とし、患者さんごとにあった治療法を相談の上で決定しています。3次救急病院として、緊急手術の対応も行っていきます。



3 泌尿器科のゆったりとした待合スペース。3つの診察室があります。

皮膚・アレルギー科

皮膚・アレルギー科は、皮膚や毛髪、爪に現れる全ての異常を対象としており、頭皮から陰部、手足にいたる全身の皮膚に生じる炎症や腫瘍、感染症、奇形、美容的な問題に関して、内科的治療から外科的治療までを行います。一般医療機関では実施することが困難な手術や検査も行っています。



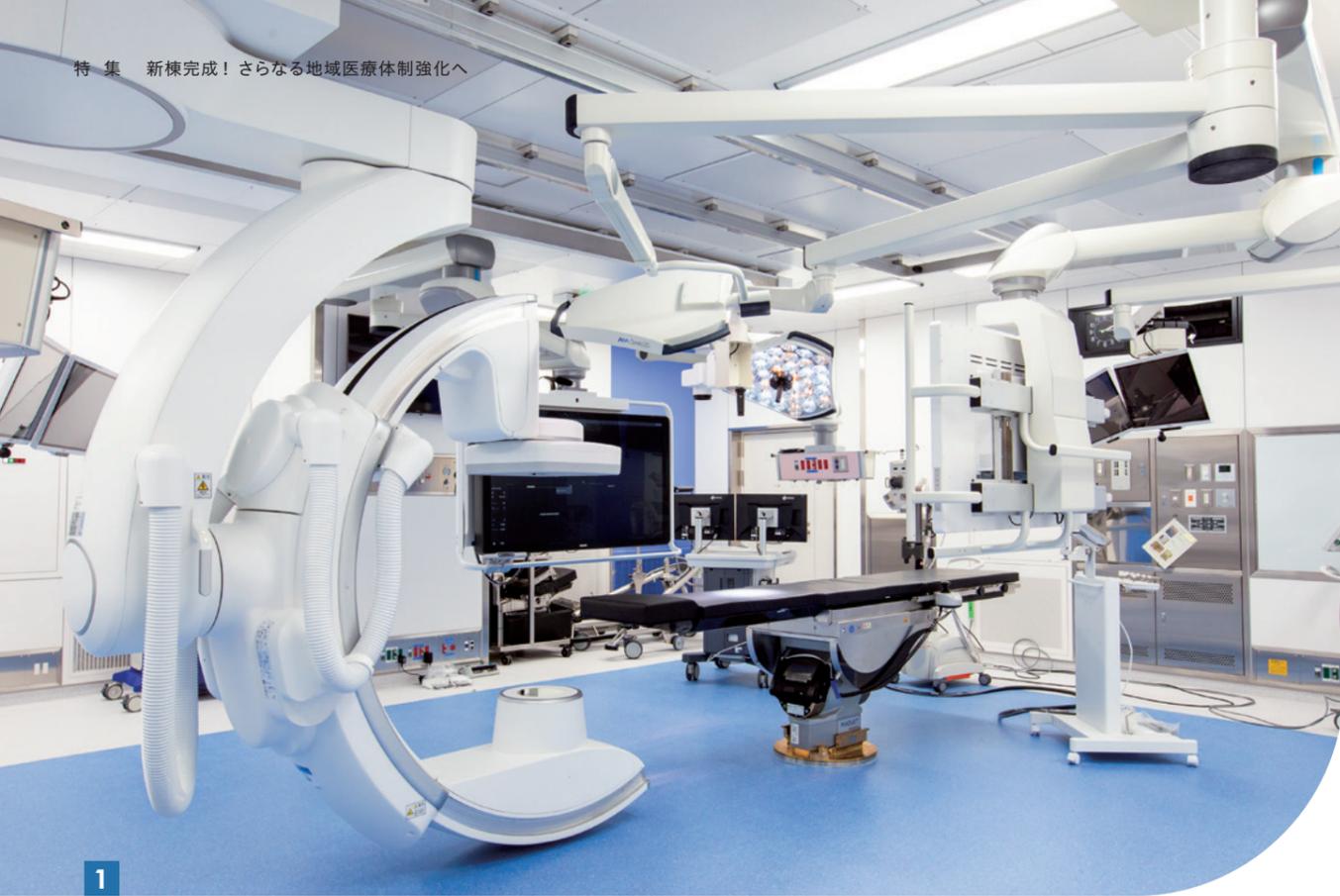
4 皮膚・アレルギー科の待合スペース。

内視鏡検査

内視鏡検査とは、先端に小型カメラ(CCD)またはレンズを内蔵した太さ1cm程の細長い管を口あるいは肛門より挿入し、食道、胃、十二指腸や大腸の内部を観察し、時には治療を行うものです。早期胃がん、食道がん、大腸がんに対して、正確な早期診断のために拡大観察を用いた精密な内視鏡検査を行っています。



5 内視鏡検査装置。医療機器や技術の発達により応用範囲も広がり、診断から治療までスムーズに行えるようになりました。



1

手術室に手術台、血管造影X線診断装置を組み合わせたハイブリッド手術室。

手術室

広い手術スペースを確保し、手術台と血管造影X線診断装置を組み合わせたハイブリッド手術室を完備しました。従来、血管撮影室まで行き施行していた血管内治療が手術室でも安全に行えるようになりました。今後は経カテーテル大動脈弁置換術(TAVI)の導入やロボット手術の対応科の増加を視野に入れつつ、患者さんがより安心安全に手術を受けられるようスタッフでサポートしていきます。



1



1



1



2

リカバリー室。手術後麻酔からの回復期にある患者さんの容態を管理します。



1

ICU(集中治療室)スペースを拡充し、高度な治療を行える医療機器を設置しました。



2

天井走行式リフト。リハビリの部屋に行かなくても病棟で早期リハビリを積極的かつ安全に行うことができます。



救命救急センター

重症の患者さんが入院する集中治療室(ICU・CCU)と、高度治療室(HCU)があります。一般の入院患者さんよりもさらに厳重な全身管理が24時間体制で行われています。ICU・CCU・HCUをワンフロアで設置することで受け入れ及び移動の体制を整えました。



2

ICU(Intensive Care Unit)・CCU(Cardiac Care Unit)。重症の患者さんが入院する集中治療室です。複数の医師がチームを組み全身管理を行っています。



快適に
過ごせます

4人部屋の室内の様子。プライバシーに配慮した室内で、広くゆったりとしたスペースです。



デイルーム。看護師に相談したりほっと一息つける場所です。



退院指導。退院後の生活について看護師が説明します。



一人部屋の室内の様子。トイレ・シャワー室・洗面台を備えた快適な空間です。



産婦人科病棟

産科病棟には、4人部屋が7室、一人部屋が9室、計37床の病床があります。スタッフステーションからの距離が近く見守りやすい配置で、安心して産後の生活や身体のケアを行うことができます。フロア全体が明るく開放的な空間です。



総合周産期母子医療センター



総合周産期母子医療センターとは、妊娠・出産から新生児に至る周産期施設の中でも、特にリスクの高い患者さんを受け入れる中核的医療施設です。母体・胎児集中治療室（MFICU）には6床の病床があり、救急母体搬送及びハイリスク妊娠・出産の方を24時間体制で対応しています。またハイリスクのお子さんは新生児センター（NICU・GCU）で対応しています。



超音波室



ベビー室



生体情報モニター



母乳外来。助産師に母乳に関する相談などをすることができます。



MFICU: Maternal-Fetal Intensive Care Unitの略称で、母体胎児集中治療室です。6床の治療室を備え、ハイリスク妊娠・出産の母体・胎児に対応しています。



患者さんに良質な医療を提供できるよう、当院と連携体制を取っている地域の医療機関をご紹介します。

伊豆市

修善寺クリニック



修善寺クリニックと言えば、皮膚科の診療所だと思いの方がほとんどだと思います。しかし、内科は医学博士、日本内科学会認定医、日本消化器学会専門医資格をもつ医師が担当しております。

所在地：伊豆市柏久保609番地

院長：山秋 拓司

診療科：内科、皮膚科

アクセス：伊豆箱根鉄道「修善寺」駅より徒歩2分

電話：0558-72-7272

Webサイト



診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
内科 9:00~12:00	○	○	—	○	○	△	—
16:00~17:30	○	○	—	○	○	—	—
皮膚科 9:00~11:00	○	○	—	○	○	△	—
14:30~16:00	○	○	—	○	○	—	—

※△は第1土曜日のみ診療

医療法人社団のぞみ記念

下田市

下田循環器・腎臓クリニック



平成24年に開院し、下田市で唯一の血液透析施設で腎臓疾患のみならず、循環器疾患などの専門性を有する診療を担う全国的に見ても数少ないクリニックです。血液透析病床43床、入院病床15床を有し、透析導入時の自己血管による内シャント造設(AVF)、人工血管による内シャント造設(AVG)、カテーテル血管形成術(VAIVT)などの手術も行っております。

所在地：下田市高馬147番地1

院長：花房 雄治

診療科：循環器内科、腎臓内科、人工透析内科、泌尿器科、血管外科
内科、糖尿病・代謝内科、血液内科、内分泌内科 他

アクセス：伊豆急行線「伊豆急下田」駅より徒歩20分

電話：0558-23-3113

Webサイト



診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:00~12:30	○	—	○	—	—	—	—
8:00~11:30	—	○	—	—	—	—	—
9:00~13:30	—	—	—	○	○	—	—
9:00~11:30	—	—	—	—	—	○	—

Webで
開講!

ミニレクチャー

視聴無料・申込不要

一般の皆さん向けのミニレクチャーを、当院ホームページにて開講します。

現在、新型コロナウイルス感染症予防のため、当院の市民公開講座の開催を休止しております。代わりに、ミニレクチャー動画を当院のホームページにて随時配信しております。

| 配信期間 | 2021年12月1日(水)~12月30日(木)

| テーマ | 慢性足潰瘍について

| 講師 | 形成外科 苅部 綾香 医師

こちらの二次元バーコード
から閲覧することができます



順天堂大学医学部附属静岡病院

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡 1129 番地 TEL:055-948-3111

<https://www.hosp-shizuoka.juntendo.ac.jp/>

最新情報はこちら

web サイト



外来診察日割表

